



「若者の雇用につなげたい」

～【ターン×開業】～



6年前に東京から家族で大田市へ移住し、昨年11月に「おそうじ本舗大田店」を開業した神宮寺聡さんにお話を伺いました。

■ 移住のきっかけを教えてください。

海がきれいな場所で田舎暮らしをしたいと思い、「しまねUIターンフェア」東京会場を訪れたことでした。様々な自治体を回った中で、大田市の定住支援相談員さんが非常に熱心に相談に乗ってくれ、移住したいと思いました。移住前に家族で大田市を訪れ、「自然豊かな環境が子育てにもよさそう」と気に入って、移住を決めました。

■ 移住後の暮らしはどうですか？

近所の方がいろいろと教えてくださるので、特段困ったことはありません。米や魚をもらうこともあります。自然豊かな環境で子どもたちも、のびのびと育っています。

■ 開業のきっかけを教えてください。

東京では建築や土木系の仕事をしていたのですが、移住後は「どんな仕事でもやってみよう！」と漁業や飲食業、製造業などの仕事をしました。

開業のきっかけは、大田市で介護用品の営業をしていた妻が、「高齢になり、自分で掃除ができない」、「子どもが県外に出てしまい、困っている」という声を聞いたことでした。清掃業のニーズがあると知り、昨年8



月からおそうじ本舗の開業準備に向けて本格的に動き出し、東京で研修や試験を受けて、開業しました。

■ 仕事内容ややりがいはどういったものですか？

お客様からご依頼を受け、お見積もりに伺い、清掃を行います。お風呂や換気扇の清掃依頼が多いですが、お墓の清掃は、お墓周りの草取りなども行いますので、市外の方にもニーズがあると思っています。



高齢の方は高い場所の掃除が難しいので、「お風呂の天井まできれいになった」と喜んでいただいています。感謝の言葉をいただくと、心の中で「よし！」と思いますね。

■ 今後の展望を聞かせてください。

開業した動機のひとつに、若い人の雇用につながればという思いがありました。長男は高校生で、同世代の子から「大田市には仕事がない」「(漠然と)都会に出たい」という声を聞きますが、知らないだけで、ハローワークにはたくさん仕事があります。「ない」と思っている部分を大田にも「ある」としてもらいたいですね。

大田市でやりたいことはたくさんあって、いくらお金があっても足りないくらいです(笑)

お問い合わせ先 おそうじ本舗 大田店 ☎0120-476-012



おおだ空き家情報

令和2年6月1日現在

貸したい!
売りたい!
空き家随時募集中!

空き家情報はおおだの定住PRサイト『どがどが』でご覧いただくことができます。
大田市役所まちづくり定住課 ☎0854-83-8029) にご相談ください。



祖式町 売買:390万円

日当たりのよい平屋建ての物件です。部屋数が多く多人数世帯向けの建物です。

【物件番号: 150010】



仁摩町 売買:190万円

宅野地区の物件です。下水道を利用したトイレの水酸化をお勧めします。海まで約5分の立地です。

【物件番号: 130039】

この情報誌は定住促進を目的に発行しています。

発行/大田市役所政策企画部まちづくり定住課 ☎:0854-83-8029 FAX:0854-82-5885

〒694-0064 島根県大田市大田町大田口1111番地 E-mail: o-tiiki@city.ohda.lg.jp http://www.city.ohda.lg.jp/

おおだの定住PRサイト「どがどが」 <https://www.teiju-ohda.jp/> どがどが 検索